

# 富士見特別支援学校進路だより Being

令和8年5月1日(金)第1号  
富士見市立富士見特別支援学校  
キャリア教育進路指導部  
発行担当：篠田 陽大

## 【本校の進路指導について】

進路指導主事を務めます高等部の篠田です。今年度も、「進路＝生き方」と捉え、各学部の進路担当や担任と緊密に連携し、小学部から高等部まで「12年間を見据えた一貫性のある進路指導」を推進してまいります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



## 【進路指導の3つの柱：協力・連携・充実】



本校では「協力・連携・充実」を目標に掲げています。

1. **協力・連携**：保護者の皆様、教職員、関係諸機関が手を取り合い、一丸となって児童生徒を支えます。
2. **充実**：各学部間で系統性のある指導を行い、日々の教育活動をより深めます。

冒頭の挨拶でも申し上げた通り、進路指導とは単に出口（卒業後の進路先）を決めることだけではありません。児童生徒が「どのような生活を送りたいか」「どんな力を身につければ人生の質(QOL)が豊かになるか」という、その先の人生のあり方を皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

## 【保護者の皆様へのお願い】

進路指導（キャリア教育）は高等部から始まるものではなく、小・中学部からの積み重ねが土台となります。「挨拶の習慣」、「身だしなみ」、「衛生面」「規則正しい生活リズム」そして、「家庭での役割（お手伝いなど）」こうした日々の積み重ねこそが、将来の就労に向けた基礎スキル習得への一番の近道です。ぜひ、ご家庭と学校で歩調を合わせて取り組んでいきましょう。

また、今年度も「保護者学習会」を計画しております。昨年度の、「成年後見制度」に続き、今年度は「障害者年金について」を予定しています。近くなりましたら、詳細をご案内しますので、ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

